

第4回 越前警察署協議会

開催日時	令和6年12月17日（火）午後3時30分から午後5時
開催場所	越前警察署 講堂
出席者	越前警察署協議会委員 7名 越前警察署員署長以下 10名 福井県警察本部 1名
協議会の概要	
1 議事概要 管内の治安情勢 ・生活安全部門 特殊詐欺の現状と対策 ・刑事部門 犯罪の発生状況について 検挙事例紹介 ・交通部門 管内における交通死亡事故の発生状況 自転車乗車用ヘルメット着用啓発について 飲酒運転根絶に向けた取り組みについて ・警備部門 第47回全国育樹祭警衛実施結果報告 ・地域部門 山岳遭難事案への対処について 2 意見・質疑及び応答 ○ 委員： 国税庁等を騙った詐欺電話が多いと聞いたが、自分には詐欺電話が掛かってくることはないと思っている人が興味関心から話を聞いてしまうのではないか。 ● 警察： それらの詐欺電話は、国際電話やフリーダイヤル等を利用して固定電話に掛かってくることが多いため、警察では固定電話対策を行っている。 署員が各地区の高齢者サロン等に出向いて詐欺に関する防犯講習を行うだけでなく、ナンバーディスプレイ機能付き電話機の推奨や国際電話休止取扱いサービスの案内等を行っている。 また、管内にある丹南運転免許センターにおいても、高齢者講習のために来訪した高齢者に対し、待ち時間を利用して国際電話休止取扱いサービスの案内等を行い、申し込みの受付も実施している。 ○ 委員： 夕方から夜間は、黒っぽい服装の歩行者は非常に見えにくいいため、個人的には同時間帯は運転を控えようと思っている。歩行者の服装に関しても対策が必要ではないか。	

- 警察： 当署では、本年１０月以降、薄暮時間帯のパトロールや街頭監視を強化している。黒っぽい服装の歩行者等を発見した際には、警察官が声掛けを行い、交通事故防止を呼び掛けるとともに反射材を貼付する活動を行っている。
- 委員： 自転車利用時のヘルメット着用率が悪いと感じる。
- 警察： 昨年管内の高校生を対象に実施したアンケートの結果では、ヘルメットを着用しない理由としては「周囲の人が着用していないから」「デザインがよくないから」等が多かった。
越前市では、本年度から自転車通学中学生のヘルメットのデザインを学校指定から自由化に変更し、若い世代のヘルメット着用率向上を図っている。
また、当署では、越前市と協力して自転車利用通勤者のヘルメット着用賛同する事業所をモデル事業所に認定することで地域全体のヘルメット着用に対する機運の醸成を図っている。
- 委員： 外国人による犯罪が増えていると説明を受けたが、外国人労働者を多数抱えている事業所では、新規採用の外国人に対する研修の必要性を感じるが、警察はそのような研修に協力してくれるのか。
- 警察： ぜひ協力させて欲しい。新規採用外国人に対する研修を行う時には、警察へご相談いただきたい。

3 警察本部長講評

警察庁で特殊詐欺対策に取り組んだ時には固定電話対策が主であったが、現在はSNS等を利用した詐欺も増えており、あらゆる世代が特殊詐欺のターゲットとなっている。今後も警察は各種防犯対策を進めていくが、個人でも防犯意識を高めてもらうことが非常に大切である。

協議会の場で皆様が地域の声を警察に届けていただくことは本当にありがたい。

届けていただいた意見はしっかりと受け止め、必要があれば県警察全体で取り組んでいく。

4 活動写真

